

2019 年度実施概要

学校名

周防大島町立沖浦小学校

採択活動名

地域の海洋エネルギーを知ろう

取り組みの概要

<1 回目の授業>テーマ:「海にもっと親しむ・守る」

これまで学習した沖浦の海のことを外部講師に教える授業を実施した。海洋の専門家ではあるが、沖浦の海を訪れたことのない外部講師に対して、子ども達が沖浦の海の生き物や景色など自慢できることを紹介、実際には海辺に行き、生き物観察だけでなく、海岸清掃も併せて実施した。



<2 回目の授業>テーマ:「海を知る」

当初計画にはなかった、周防大島内にある「なぎさ水族館」協力のもと、水族館の見学、並びにバックヤードの見学を行うとともに、水族館スタッフに仕事内容を質問した。特に、展示物の中でも周防大島南沖に世界最大規模の広さを有するニホンアワサンゴについて、その生物学的な価値や飼育方法などを質問した。また、外部講師からは淡水と海水を用いた密度に関する海の実験を実施していただき、陸上からは見えない、水の動きについて教えていただいた。



<3 回目の授業>テーマ:「海を利用する」

周防大島内にある「大島商船高等専門学校」協力のもと、海の利用と関係する「潮流発電」について学習した。外部講師による潮流発電に関する簡単な座学を受けた後、大島商船高等専門学校所有の実習船に乗り、潮流発電の実験が計画されている大島瀬戸を実際に見学した。その後、学校に戻り、外部講師制作の潮流発電実験装置を使って実験を行い、大島瀬戸が潮流発電の実験計画地となった理由について学習した。



実施単元名 ※実施した単元の数に応じて記載してください

1. 総合的な学習の時間: 25 時間

2.